

2016 年度第 3 四半期決算の概要 質疑応答

Q 2016 年 5 月に公表された通期業績予想に対して、第 3 四半期決算の連結経常利益の進捗率は約 94%となっていますが、第 4 四半期で利益水準が落ちる理由を教えてください。

A 主に第 3 四半期までに計画していた番組費や広告宣伝費が 1 月以降にずれただけに加え、第 4 四半期においてスポーツやオリジナルドラマ等の強力なコンテンツを投下すること等で費用が増加する見込みです。そのため通期業績予想に変更はございません。

Q 現在、さまざまな動画配信サービスが登場しておりますが、新規加入獲得等、御社への影響はありますか。

A お客様の視聴スタイルの動向は注視しておりますが、現時点で影響はでておりません。当社でも加入者限定の無料番組配信サービス「WOWOWメンバーズオンデマンド」を強化する等、お客様の視聴スタイルの変化に対応できるように取り組んでおります。

Q 1 月 24 日に総務省から 4K 実用放送の衛星基幹放送業務の認定を受けられましたが、編成内容や事業展開等を教えてください。

A 開局以来、半歩先の技術に常に取り組んできましたが、今回もスタートラインに立ったと認識しております。4K 放送は 2020 年 12 月開始予定となりますが、編成内容等の詳細を詰めている段階であるため、具体的な内容については差し控えさせていただきます。

Q 昨年、フジ・メディア・ホールディングスが御社の株式を 1,294,600 株（発行済株式総数の 4.48%）追加取得されましたが、経営戦略や番組編成等に影響はありますか？

A 今回のフジ・メディア・ホールディングス様による当社株式の取得は、資本政策の一環で、従来通り、当社の経営をご支援いただく方針に変わりないとの意向を確認しています。また、他の主要株主からも従来通り当社との事業上の関係を維持し、ご協力いただけることを確認しております。

Q 2017 年度の番組費は増加する見込みですか？

A 基本的には従来通り、番組を強化、充実させていく方針に変更はございませんが、現在計画を策定中ですので、具体的な内容については差し控えさせていただきます。

以上